

応用製剤例

化粧水、美容液

ペリセアの機能

◎	スキンケア機能
	ヘアケア機能
	オイルゲル形成機能
	乳化分散能

特長

- ・ ペリセアのスキンケア機能を応用した化粧水や乳液が処方できます。
- ・ 角層内部に浸透し、細胞間脂質でラメラ液晶構造を形成。傷んだ肌を健康な肌へと修復します。
- ・ セラミドよりも角層への浸透性に優れます。
- ・ 優れた使用感（保湿感・浸透感）が得られます。

効果

- ・ 傷んだ肌の角層水分量やTEWLを回復させます。
- ・ 肌のキメ・弾力を回復させます。
- ・ 優れた使用感が得られます。

推奨グレード・推奨配合量

- ・ ペリセアLB-10 1.0%
- ・ ペリセアL-30 0.3%
- ・ ペリセア固形分として0.1%

処方上の注意点

- ・ ペリセアはカルボキシル基を有するため、低pHでは水溶性が低下し、モヤ・白濁・ゲル化等を起こすことがあります。対策としてはPOE硬化ヒマシ油等の併用を推奨します。

詳細は、ペリセア技術データ集「共通機能 01. モヤ・白濁改善」をご参照ください。

ペリセアのグレードラインナップ

品名	ペリセアLB-10	ペリセアL-30
表示名称	ジラウロイルグルタミン酸リシンNa (10%) BG (10%) 水 (80%)	ジラウロイルグルタミン酸リシンNa (29%) 水 (71%)
荷姿	18kg缶	1kg缶、18kg缶

肌のキメの回復

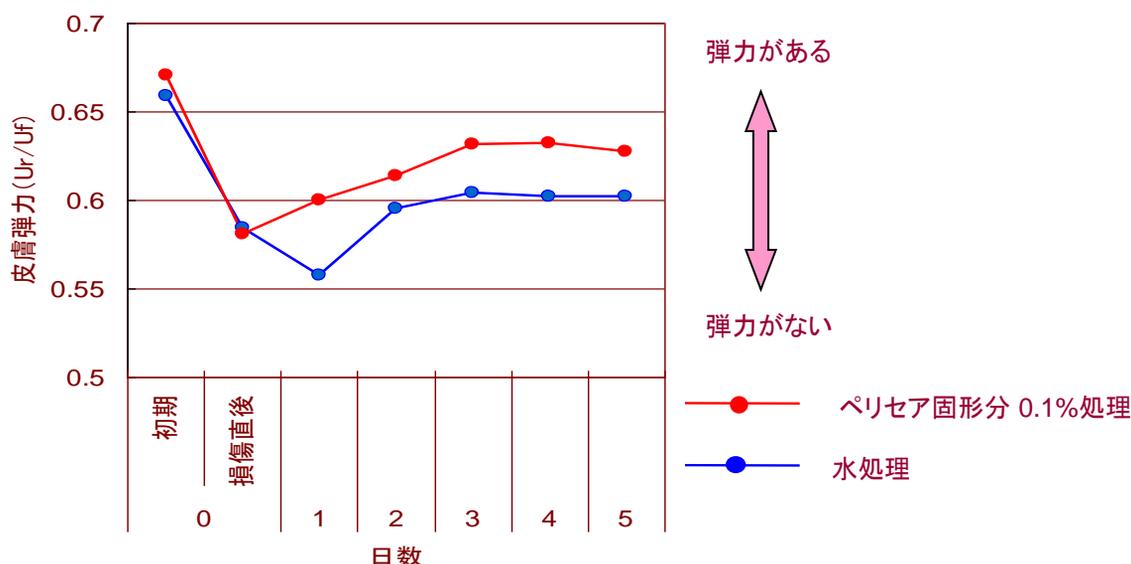
ペリセア塗布(固形分濃度0.1%)により、皮膚のバリア機能を速やかに改善し、肌のキメを回復させます。



荒れ肌作成(ヤシ油脂肪酸カリウム石鹼33%水溶液を1時間閉塞貼付)後、ペリセア固形分濃度0.1%水溶液を1日2回塗布して観察した。

肌の弾力の回復

ペリセア塗布(固形分濃度0.1%)により、皮膚の弾力の回復も確認されます。



試験条件(前腕内側部): 荒れ肌作成後(脂肪酸カリウム石鹼処理)、0.1%試料水溶液を1日2回塗布して弾力の推移を確認。塗布量: 2 μ L/cm², 装置名: CUTOMETER MPA580, 測定モード1 (Measurement in Mode1), 吸引時間(The Suction time): 2秒間, 解放時間(The Relaxation time): 0.1秒間

処方でのペリセア使用感確認

下記の化粧水骨格処方と比較することで、ペリセアのうるおい感や浸透感を実感できます。

成分名	配合%	
	ペリセア有り	ペリセア無し
1,3-BG	1	1
DPG	0.75	0.75
グリセリン	2.5	2.5
ソルビトール液	0.1	0.1
精製水	95.65	94.65
ペリセアLB-10	1	1

掲載のデータ・数値は、一定の試験法に基づき当社が得た代表値であり、保証値ではありません。また、これらのデータや数値は、物性の改良のため変更する事もあります。当社では安全データシート(SDS)を作成しておりますので、お取扱前にはご参照ください。

ペリセアをご使用になった製品の安全性及び関連法規への適合性ならびに第三者の有する知的財産権への抵触に関しては、貴社にて調査くださいますようお願い致します。